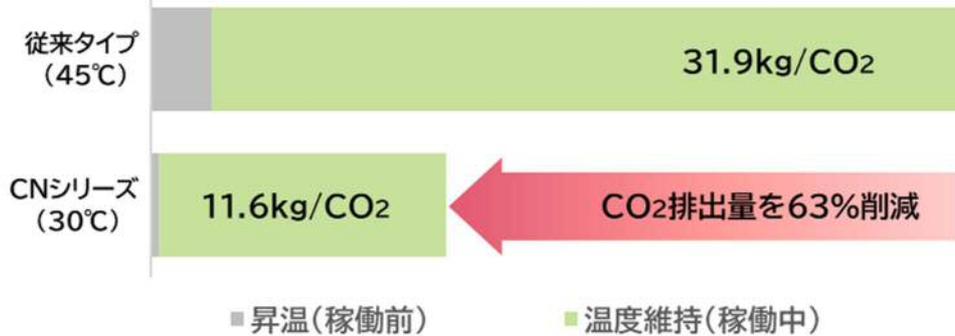


カーボンニュートラル推進薬品

パクナ[®] **CN-300**
PAKUNA

取扱説明書

パクナCN-300は、従来のアルカリ脱脂剤の概念を打ち破り、低温使用(30℃)が可能です。加温によるエネルギー使用量が削減でき、コストおよびCO₂排出量の削減に貢献できます。

亜鉛めっき 1t 生産当たりCO₂排出量比較 (年間)

エネルギーコスト比較 (年間)



*21日/月 16時間稼働を想定

※CO₂排出量参照データ：環境省・経済産業省「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等のための排出原単位データベース (ver.3.1)」

味の素株式会社「食品関連材料CO₂排出係数データベース」を元に試算。1,800L バレルライン切替 実績データ

※エネルギーコストについては当社独自の試算です。お客様の製造工程や電力供給会社との契約内容などにより変わります。上記のコストダウンを保証するものではないことを予めご了承ください。

■ 用途

金属表面処理ラインの浸漬脱脂(鉄鋼素材向け)

■ 特 長

- CO₂排出量を大幅に削減
 - ・ 加温によるエネルギー使用量を削減できるため、CO₂排出量を大幅に削減できます。(当社比では約63%の削減効果が期待できます。)
- 重油、電力等の浴加温コストを大幅に節減
 - ・ 低温(30℃)で十分な脱脂力が得られ、かつ、汚れ(被洗浄物付着油)の選択性が少なく、大幅な加温コストの低減ができます。
- 作業性の向上
 - ・ 使用温度の低下に伴い、作業時間の短縮、作業温度までの加温時間の短縮ができます。
- 排水負荷低減
 - ・ キレート成分が低く設定しているため、排水処理時の重金属沈降性を阻害しません。
 - ・ 低CODタイプであり、当社低温脱脂剤のCOD値に比べ、約60%低減しています。
- 幅広い使用濃度、使用温度。
 - ・ 高濃度(～80g/L)、高温領域(～80℃)でも、使用可能なため、多種の油汚れに対応できます。
- その他
 - ・ 従来の高温タイプのアルカリ脱脂剤と設備面の変更をすることなく、使用できます。また、取扱い方法も従来と変わりません。
- 第二種特定化学候補物質であるノニルフェノールを使用しておりません。

■ 性状および荷姿

外 観	白色～褐色 水溶性アルカリ粉末 (製品の色調の濃淡は性能に影響はありません。)
荷 姿	20kg紙袋入り

■ 使用方法

濃 度	標準：50g/L 使用可能範囲：30～80g/L
温 度	標準：30℃ 使用可能範囲：25～80℃
時 間	付着汚れの状況により異なりますが、 ライン内外の作業条件に適合します。

上記使用条件にて建浴し、浴中に処理物を浸漬しますが、液攪拌・品物の揺動等の物理的な力をさらに加えることにより性能はより一層向上します。

処理後はよく水洗を行い、次工程に移して下さい。

尚、上記使用条件は被処理物の汚れの程度に応じて適宜変更して下さい。

濃度・温度の条件幅は、個別に定められたものです。

実際には、両条件を組み合わせるため、その相関性を考慮する必要があります。

参考資料のパクナCN-300の推奨使用範囲をご確認ください。

■ 管理方法

〈濃度測定法〉

建浴液5mlを採取し、フェノールフタレイン指示薬を2～3滴加え、0.5mol/L塩酸溶液にて滴定し、赤色が消失した点を終点とし、その時の0.5mol/L塩酸溶液の滴定数(ml)をポイントと称します。

$$\text{パクナCN-300濃度 (g/L)} = 10.6 \times \text{滴定ポイント (ml)}$$

パクナCN-300の50g/L液は、4.7ポイントを示します。

〈補給管理方法〉

処理を続けるに従って濃度が低下していきますので、上記の方法によって濃度測定を行ない、薬品を補給して予め設定された濃度にしてください。

なお補給時はできるだけ別槽(容器)で溶解後、補給して下さい。

長期間の使用にともなって浴中には各種の汚れが蓄積してきますので、適当な時期に更新して下さい。

■ 取り扱い上の注意

1. パクナCN-300は強アルカリ性です。建浴液及び薬品には、直接手を触れないように、ゴム手袋・保護眼鏡等の保護具を必ず着用して下さい。
2. 皮膚に付着した場合は直ちに多量の水で十分に洗浄し、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。また、過敏性の方は取り扱いに十分注意して下さい。
3. 製品開封時に、粉が塊になっている可能性があります。投入時の液跳ねに十分にご注意ください。
4. 弊社製品をご使用頂く前には、必ず弊社取扱説明書とSDS(安全データシート)をご一読の上ご使用下さい。
5. 薬品およびその容器は、各種法令(廃棄物処理法・水質汚濁防止法等)、地方条例等に従って適切に処分して下さい。

■ 薬品の保管

パクナCN-300は吸湿性を有していますので、薬品の保管はなるべく湿気の少ない冷暗所に密封保管して下さい。

■ 免責事項

この取扱説明書に記載されている内容、並びに使用条件はあくまで目安です。要求性能によっては使用条件が異なる場合がありますので、お客様にて使用条件及び管理条件を再設定する必要があります。

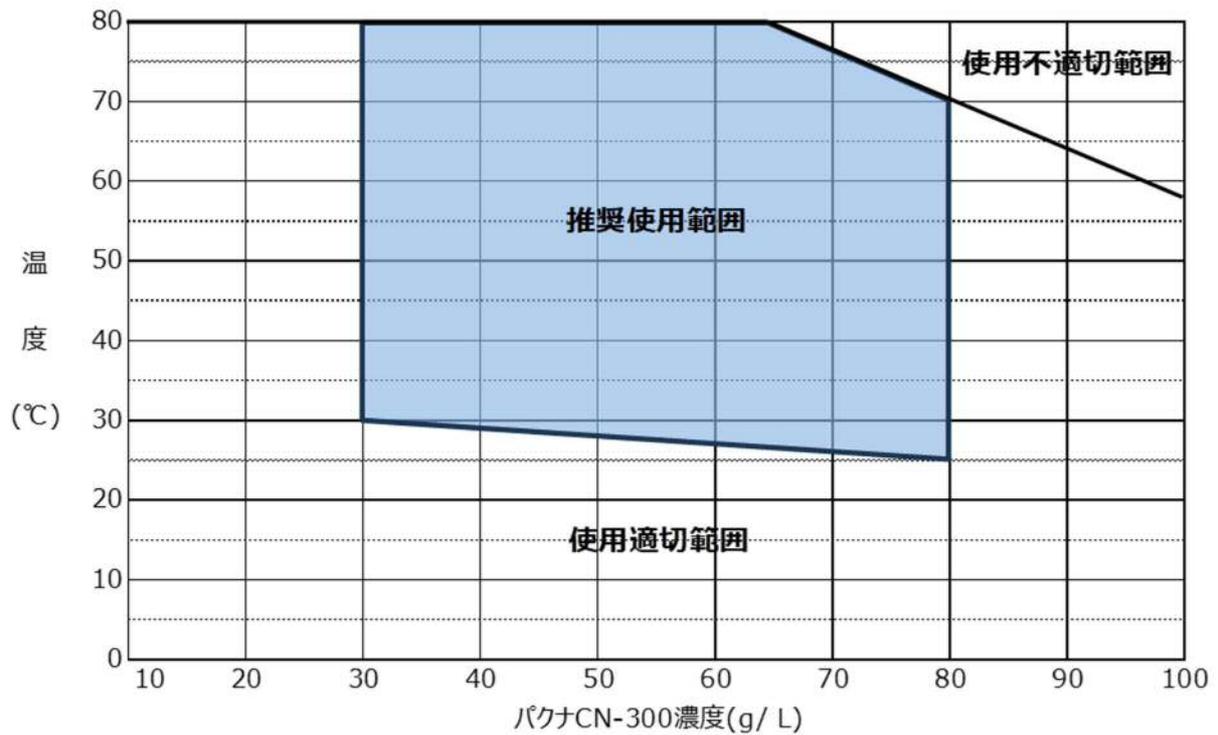
なお、ご使用頂くことにより生ずる損害(逸失利益、生産の中断等による損害を含む)に関し、当社は一切の責任を負いかねます。

2024/10/31改定

(パクナ CN-300 参考資料)

パクナ CN-300 推奨使用範囲について

パクナ CN-300 は、使用条件(濃度、温度)により内容成分が塩析分離し、本来の溶液設計が崩れてしまうケースがありますので、推奨使用範囲を基準にご使用ください。



(備考)

ただし、本資料は新液時の特性を基に作成したもので、実際には使用とともに変動する場合があります。

以上